

観世九皐会

かんぜきゅうこうかい

十月定例会

能・狂言

Noh Kyogen KANZE KYUKOKHAI 11 (sun) October 2026 Yarai Noh Theater

令和8年

10月11日(日)

【第1部】12時30分開演(12時開場)

【第2部】15時30分開演(15時開場)

客席入れ替え

やらいのうがくどう

矢来能楽堂



協賛：文化庁文化芸術振興費補助金
《舞台芸術等総合支援事業（公演助成活動）》
独立行政法人 日本芸術文化振興会

【第1部】 頼政

遠藤喜久

【第2部】

菊慈童

観世喜正

酈縣山

写真：青木信一（菊慈童・芝田裕之（頼政））

能・狂言

観世九皐会

十月

定例会

頼政

宇治を訪れた僧の前に老翁が現れ、僧に名所旧跡を教えて平等院に案内し、自らを源頼政の霊と言つて姿を消す。その夜、老將・源頼政の霊が甲冑姿で現れる。宇治川の戦いの果てに、平等院の芝に扇を敷き、辞世の句を詠んで自害した有様を語る。

磁石

田舎者がすっぱ(詐欺師)に騙され売り飛ばされそうになつて逃げ出すが、追い付かれる。窮地に陥つた田舎者は突然自らを磁石の精だと名乗り…

菊慈童 酈縣山

周の穆王に仕える慈童は王の枕をまたいだ罪で酈縣山に一人取り残される。その七百年後、霊水が湧くという酈縣山に勅使が訪れると、当時のまま生き続ける慈童と出会う。通常上演されない前段を追加して上演する。平成十六年に梅若会で復曲された演出。

English Program Available



遠藤喜久



観世喜正

【第1部】

12時30分開演(12時開場)

解説

観世喜正

仕舞

道明寺

永島 充

井筒

遠藤 和久

船辨慶

小島 英明

石井 寛人

佐久間 二郎

中森 貫太

能 頼政

地謡

シテ

ワキ

アイ

笛

小鼓

大鼓

後見

観世喜之

中所宜夫

地謡

奥川 恒成

小島 英明

筒井 陽子

遠藤 和久

久保田 宏二

弘田 裕一

(14時20分終演予定)

【第2部】

15時30分開演(15時開場)

解説

鈴木啓吾

狂言

磁石

シテ

アド

アド

後見

大藏彌太郎

大藏 章照

小梶 直人

高木 謙成

能 菊慈童 酈縣山

シテ

ワキ

興昇

興昇

ワキツレ

ワキツレ

アイ

竹市 学

成田 達志

柿原 孝則

小寺真佐人

駒瀬 直也

奥川 恒治

地謡

(17時20分終演予定)

令和8年 10月11日(日) 矢来能楽堂

全指定席(各部入れ替え)

正面席 5,500円/脇正面・中正面席 4,400円

学生券(脇正面・中正面) 2,200円 ※学生券は26歳未満(要学生証)未就学児入場不可

1部2部通しセット(脇正面・中正面のみ) 7,800円

【注意事項】

- 記載の演目・演者等はやむを得ない都合により変更になる場合がございます。
- 許可のない録音・撮影は一切禁止です。
- 携帯電話は電源からお切りください。
- 演能やほかのお客様の迷惑となる行為はご遠慮願います。場合によっては退場していただく場合がございます。
- 体調不良の方は、当日でもご来場をお控え下さい。

主催:公益社団法人 観世九皐会

【お申込み】カンフェティチケットセンター

<https://www.confetti-web.com/events/15152>

(WEB予約後セブンイレブンで発券)

電話: 050-3092-0051

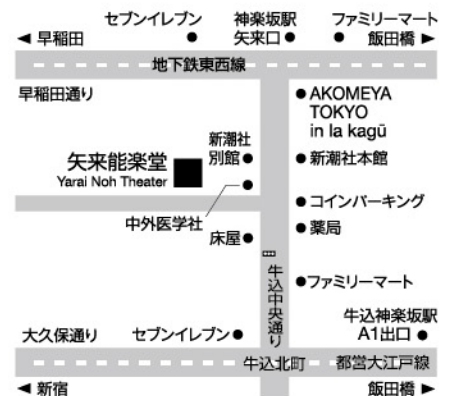


【お問合せ】矢来能楽堂・観世九皐会

電話: 03-3268-7311 FAX: 03-5261-2980

メール: yarai@eos.ocn.ne.jp

<https://yarai-nohgakudo.com/>



東京都新宿区矢来町60

地下鉄東西線神楽坂駅 矢来口より徒歩2分

都営大江戸線 牛込神楽坂駅 A1出口より徒歩5分

駐車場はございません。近隣のコイン駐車場をご利用ください。

ご注文
問合せ
FAX 03-3264-0847
Eメール shotin@netcurry.plala.or.jp

能楽書林
九段下駅徒歩すぐ

四世 梅若実 (現・桜雪)
C D 謡曲集

【第一集】
高砂/羽衣/松風/熊野/井筒

【第二集】
翁/野宮/八島/隅田川/安宅

5枚一組 18,000円(税別)
単品 各3,600円(税別)

簡潔な解説で携帯にも便利な
能楽鑑賞事典、見聞き一曲で、
上演頻度の高い一三〇曲を厳選
して収録。曲ごとに、あら
すじ・みどころ・作者・素材
・各流の小書きなどが書かれ、
観能の手引きに最良の書。巻
末に用語解説も付す。

新書判 302ページ
本体 1,409円(税別)

権藤芳一著
『能楽手帖』